

社会教育 だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori



【主な内容】

- 24年度せいりょう少年少女合唱団団員募集 …… 6P
- クリーンアンドウォーク参加者募集 …… 7P
- 学校支援への期待 学校長に聞きました …… 4P
- 学校支援地域本部事業 ……
- 精力的に活動しています
初釜・人権・町長との懇談 聖山大学 …… 2・3P

山倉地区スポーツ交流事業 ……

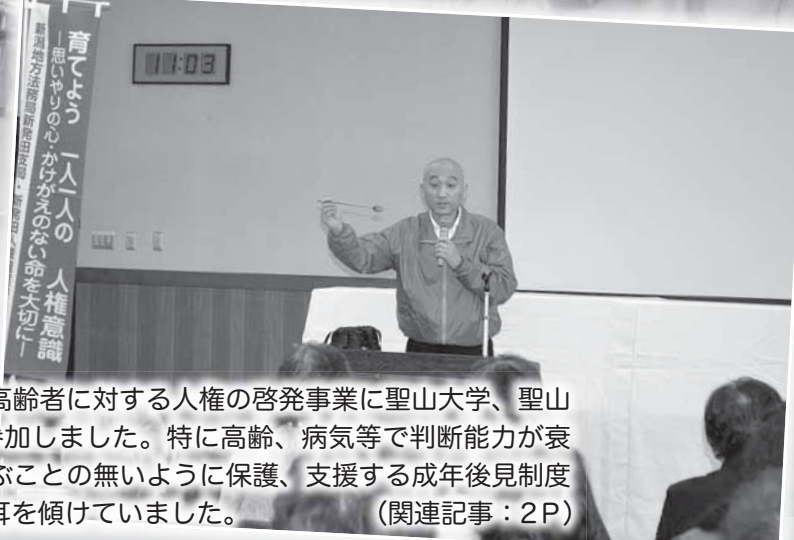
学校支援地域本部事業 ……

4P

6P

7P

1. 任意後見を利用する
- 1) 後見人を探す
 - 2) 後見人や支援してもらう内容を決めておく



2月10日、新発田人権擁護委員協議会主催の高齢者に対する人権の啓発事業に聖山大学、聖山コーラス、町老人クラブの皆さん、計34名が参加しました。特に高齢、病気等で判断能力が衰えた本人の財産を守ったり、不利益な契約を結ぶことの無いように保護、支援する成年後見制度についての話があり、参加した皆さんは真剣に耳を傾けていました。(関連記事：2P)

3月

町民会館休館日 …… 5日、12日、19日、26日
 トレーニングルーム休館日 …… 5日、12日、19日、26日
 図書館休館日 …… 5日、12日、19日、20日、26日

ストップ・ザ・いじめ
 ~やめよういじめ 許さないじめ~

いじめ根絶にいがた県民会議
 ※聖籠町はこの運動に協力しています

町民会館のホームページ <http://www.kaikan.seirou.niigata.jp>
 メールアドレス info@kaikan.seirou.niigata.jp

社会教育だよりは、資源保護のため
 再生紙を使用しています。

聖山大学

精力的に活動しています

初釜・人権・町長との懇談

聖山大学39期生の皆さんが精力的に活動しています。学生同士の交流を深めながら、残り一ヶ月となった学生生活を楽しんでいます。1月10日には初釜体験、2月10日は人権問題の講演、2月14日は町長との懇談会が行われました。それぞれの活動を紹介します。



和室で『煎茶』



小ホールで『抹茶』



新年会では歌に踊りに大盛り上がり。
楽しい時間を過ごしました。

参加者からは、老人ホーム等に入所中で判断能力が無い場合の制度の活用方法など、身近な問題を質問する場面もありました。
最後は座り疲れた身体をほぐすため、皆さんで「梅干しの歌」にのせて体操で締めくくりました。

2月10日、新発田市人権擁護委員協議会の主催で聖山大学・聖山大学OBコーラス・町老人クラブの皆さん34名が人権問題の講演会に参加しました。講演は人形劇も演じながら分かりやすい内容となっていました。
特に高齢、病気等で判断能力が衰えた時に『財産はどうやって守るの?』、『悪い人に騙されるのが心配』など成年後見人制度の話に参加者は真剣に耳を傾けていました。



判断能力が衰えたらどうする 人権問題を聴きました

初釜を体験
いつもと違う雰囲気緊張

1月20日、新年最初の行事、初釜を体験しました。抹茶、煎茶それぞれの作法を覚えていただき、お茶をいただきました。学生からも「いつもと雰囲気違って緊張した」「固くなった」「家で飲むお茶と違っておいしかった」などの感想が聞かれました。初釜の後は場所を変え新年会。飲んで、歌って、踊って、大いに盛り上がりました。

国政の動向と

まちづくりの展望

町長との懇談会



2月14日、町長との懇談会を行いました。

町長からは、国政の動向や町の政策課題を身近な話題に置き換えての分かりやすい話を聞くことができました。特に、社会保障の関係では気になる年金や医療費の今後の行方や、東日本大震災を教訓としたハザードマップの見直し、その他、福祉、教育、港を核としたまちづくりなど、普段はなかなか聞けない町長からの生の話に、学生の皆さんもうなずきながら、中にはメモを取りながら聞き入っていました。



平成
24年度

高齢者学級

聖山大学

第40期生を募集します

町公民館では、平成24年度の高齢者学級「聖山大学」の学生を次のとおり募集します。広く仲間づくりをしたい方の申し込みをお待ちしています。

なお、集落の老人クラブを通じての入学を希望される方は、各会長さんにお申し出ください。また、町民会館窓口でも受け付けております。



39期生

11月修学旅行で東京に行ってきました。
東京湾ナイトクルージングで夜景を見ながら夕食をいただきました。

募集期限 4月13日（金）まで

学び期間 平成24年5月～平成25年3月

参加資格 町内在住の60歳以上の方

連絡先 町民会館 ☎27-2121

ひろがるふれあいみつけるよろこび

学校支援地域本部事業に対する期待や地域の方のボランティア協力に対する期待について、各小中学校の校長先生にお聞きしました

蓮野小学校長 遠山 彰

保護者・地域との更なる連携を視野に

今年地域コーディネーターの方が週2回学校に来てくれたおかげで、相談する機会が確保でき、いろいろな場面で支援をいただきました。校外学習の引率や家庭科等の学習補助で、子どもたちがボランティアの方々とのかわりを楽しみながら活動する姿も見ることができました。これからは、保護者や地域の方々とのさらなる連携も視野に入れ、よりよい教育環境となるよう活用させていただきたいと思っております。



聖籠中学校長 佐藤 政志

頼りにしてまず「学校の応援団」

「学校の応援団」とは、とても頼りやすく、また、頼りたくなる名前です。聖籠中学校も、学校運営協議会とともに開校十周年記念行事や聖中フェスティバル等でたくさんお世話になりました。心より感謝しています。

今後、社会が多様になるにつれ、子どもたちが必要とする力も多様になり、学校の守備範囲も広範囲となります。そんな時、頼りになるのが学校支援地域本部の皆さんです。これからも、支援をお願いします。



山倉小学校長 呉井 済

地域の知恵や技・思いを直接子どもたちに

学校支援地域本部から多くの支援をいただき、充実した学習ができた喜びの声が子どもたちからたくさん聞こえてきます。

近年、子どもたちが地域の方々と触れ合う機会が減ってきています。こうした学校支援地域本部事業に多くの地域ボランティアの方から参加いただき、地域の方が持っている知恵や技・思いを直接子どもたちに伝えていただくと共に、子どもたちとの交流が深まっていくことを期待しています。



亀代小学校長 岩田 一郎

今後も様々な場面で地域ボランティアの支援が必要

今年度から、地域コーディネーターが配置され、打ち合わせがスムーズに進むことで、学校のニーズに合った支援を受けることができている。学校行事や校外引率では、危険箇所をよく知っている地域の方に児童の安全確保にかかわっていただき、とても感謝しています。

書き初めでは、専門的に指導をしていただき、担任にとっても参考になる機会でした。今後も教育活動の様々な場面で、地域ボランティアの支援は学校にとって必要だと考えています。

学校としては、地域の方がいつでも来ていただけるよう学校の敷居を低くして、地域との信頼関係をもって地域全体で子どもを育てていきたいと考えています。

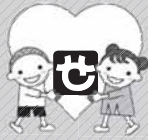


問い合わせ：聖籠町学校支援地域本部（結いハート聖籠事務所内）

☎32-5818・FAX 32-5819

地域コーディネーター：新保利文・阿部誠衛・渡邊 彩・大倉幸子





学校支援地域本部事業



『子どもサポーター』紹介

蓮野小学校PTA主催「地域交流会(昨年10月23日)」が開催され、卓球と竹馬体験コーナーの講師として、多くの会員の方より関わっていただきました。

聖籠町老人クラブ「卓球愛好会」

この機会に卓球を通して創始者である肥田野石蔵さんを紹介させていただきます。

13年前に地域の人3、4人が集まり、協力をしながら苦勞を積み重ね、平成17年に老人クラブ会長だった「堀豊次郎氏」から命名を頂いた「老人クラブ卓球愛好会」。以降、町老連事業の一環として活動しています。

現在は会員数60名余り(現会長：川瀬昭)。年3回の大会に挑み体力作り、そして何よりも『楽しい おもしろい』をモットーに…。

2月4日、聖海荘に於いて新年会を兼ねて、肥田野さんに感謝状を贈呈しました。多年にわたって卓球愛好会を導いていただき、これからも大先輩としてご指導よろしくお願ひします。
(紹介) 富樫昭平



地域交流会



(結いハート聖籠・青少年交流センター) 卓球愛好会活動の様子



卓球指導、竹馬づくり、遊び方まで教えていただきありがとうございました。子ども達との「ふれあいの場」を通じ、楽しくも意義のある地域交流会となりました。これからも、会員の健康づくりと合わせて、学校支援地域本部への一層のご理解とご協力をお願いします。



地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せください。

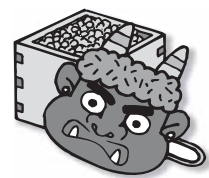


季節の装飾 ご覧になりませんか

町民ホームページでは、季節ごとにさまざまな装飾をしています。2月は色とりどりに飾りをつけた「だんご木」や節分の「おに」が地域交流棟を訪れた方をお迎えしました。

「だんご木」はみらいのたねジュニアの生徒たちが、赤・白・黄に色付けされただんごを器用にまるめて枝に刺し、縁起物のせんべいを飾ってくれました。とても立派に出来上がりました。休み時間には生徒たちが珍しそうに見上げていました。

地域交流棟では、季節ごとの装飾を通して行っています。是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。



卒業生へのプレゼント 一緒にコサージュ作りませんか



3月5日(月)は聖籠中学校の卒業式です。今年も生徒会のエコボランティア委員会と図書委員会の生徒たちと地域のサークル「華花の会」の皆さんと一緒に生花でコサージュを作り、卒業生にプレゼントします。

このコサージュは、統合前の旧亀代中学校時代に保護者の方々が卒業生の為に生花でコサージュを作りお祝いにプレゼントしたことが始まりで、今日では生徒と地域の方が一緒に作るようになりました。私たちどんぐりたいも毎年お手伝いをして、卒業をお祝いしています。

私たちと一緒にこのコサージュ作りをしませんか。コサージュ作りと併せて、校内を彩るフラワーアレンジメントも行います。お申込などはいりませんので、お気軽にご参加ください。

日時 3月4日(日)

午前10時～

場所 聖籠中学校

交流棟



『せいろう少年少女合唱団』

団員を募集します



♪聖籠町公民館では、平成24年度の「せいろう少年少女合唱団」の団員を募集♪
歌、音楽の好きな人、一緒に友達をつくりませんか

- ♪対象学年 原則、町内の小学生
- ♪練習日時 週1回(開催曜日は未定です。各小学校配布の申込書をご覧ください)
午後7時30分から午後8時30分
- ♪練習場所 町民会館
- ♪参加費 600円(傷害保険料) ※その他、弁当代等実費として年間3,000円程度必要となります。
- ♪指導者 星野 晴子・宮下友里子
- ♪制服 ベスト・スカート・ズボン・ネクタイは公民館で貸与します。
- ♪申込方法 各小学校から配布される申込書に必要事項を記入し、参加費600円を添えて町民会館窓口へお申し込み下さい。 ※学校では申込みはできません。
- ♪申込期限 4月6日(金) 厳守 ※ただし、入団式以降でも、通年で入団可能です。
- ♪入団式 開催日未定(申込書をご覧ください)
- ♪その他 現在入団している団員も申し込みが必要です。
- ♪お問い合わせ 聖籠町公民館(町民会館) ☎27-2121

山倉地区スポーツ交流事業連絡協議会

加治川用水疎水百選記念 クリーン&ウォーク

町と山倉地区スポーツ交流事業連絡協議会共催で加治川用水疎水百選記念クリーン&ウォークを行ないます。約8kmのコースを清掃しながら歩きます。整備された加治川用水沿いをみんなで歩きましょう。

みなさまの参加をお待ちしています。

4月22日 午前9時20分集合

悪天候中止順延なし

加治川治水記念公園に集まれ！
疎水百選の看板が目印
お昼は豚汁サービス付

参加対象 小学生未満は保護者同伴

参加費 100円(保険料)当日徴収

参加方法 事前の申込みは不要です。当日9時20分までに記念公園駐車場前に集合して下さい。

問い合わせ先 町民会館 スポーツ振興係

(027-2121)

その他 お昼には豚汁をご用意します。各自お弁当は持参してください。

ください。

銃砲刀剣類 登録審査会を開催します

銃砲刀剣類を所持している方は県教育委員会へ登録が必要です。

平成24年度は以下の予定で開催します。

審査会場

・新潟会場―新潟県庁行政庁舎会議室

(新潟市中央区新光町4-1)

・長岡会場―長岡地域振興局 会議棟2階

大会議室(長岡市四郎丸町173-2)

審査会日程

年	月	新潟市	長岡市
24年	4月	20日(金)	
	6月		15日(金)
	8月	17日(金)	
25年	10月		19日(金)
	11月	16日(金)	
	1月	18日(金)	
	2月		15日(金)

開催時間

いずれも午前10時〜午後2時30分

(正午〜午後1時は休憩)

登録審査会に持参するもの

・登録を受けようとする銃砲刀剣類

・銃砲刀剣類発見届(所轄警察署が発行したもの)

・審査手数料(1件につき6,300円

を新潟県収入証紙で納入する)

(印鑑は不要です)

【問合せ先】新潟県教育庁文化行政課

(025-2800-5619)

フラワーアレンジ 教室



卒業や入学などの
プレゼントにいかがですか？

各回定員10名様

日時 3月10日(土)
10:00~11:00
14:00~15:00

会場 聖籠緑地管理事務所

持ち物 不要

参加費 200円



主催
公園管理者 グリーン産業株

※予約が必要となりますのでご了承ください。
申込み、問合せ先 025-255-3202

視聴覚教育協議会廃止します

三市北蒲原郡地区視聴覚教育協議会が
本年3月末で解散します。

協議会の機器・機材は新潟田市教育委員会、阿賀野市教育委員会、胎内市教育委員会及び聖籠町教育委員会がそれぞれ引き継ぎ、5月からそれぞれの市・町教育委員会で貸出業務を再開する予定です。

す。宅配制度は廃止します。
なお、教材・機器の利用にはこれまでどおり、利用団体として登録が必要です。現在登録されている団体には別途ご案内します。

お問い合わせ先：社会教育課 社会教育係
(027-2121)

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品（平成二十四年一月）を紹介いたします。

冬至湯に柚の実ぶかぶか浮かべつつ首までつかれり芯まで熱し
 冷え込みの夜の熱燗炬燵にてゆったりと飲む妻の酌受け
 ひねもすを椅子に腰かけ夕べには足のむくみに耐え切れずをり
 七年の連用日記書き終えて次は五年のきびしさを書く
 屋根上に鴉の啼くを忌み嫌ふ風習うけて不吉なる朝
 ほの白く雪明りして夜明けかと惑はされつつ時計覗けり
 覆ふ雪にくずおれてなほ寒菊は陽が差しくれば健気に咲けり
 年の暮れ光りつつ降る軽き雪綿帽子となり庭を飾れり
 たちまちに師走の空に彼逝きぬ我が青春の一ページ閉じ
 線量の暫定報道夫と見て我が新米に胸撫で下ろす
 老いたれば早めの支度もはかどらず歳神様に許し乞いたし
 笹団子一人食みつつその笹を小さく丸めて塵の奥へと
 初雪を除雪の音で知らされて案じられるは被災地の春
 世界地図開き確かむモンブラン麓で仕事と子よりのメール
 薪を割り冬囲い終えいとつずつ片付けゆったり冬至迎えむ
 帰省せる孫をともない歩道橋のぼりて雪の遠山眺む
 若者に期待されつつ八十路すぎ料理作りに脳働かす
 そそくさと古新聞に焼芋を包みて向かう臥してる姉へ
 吹雪止みひととき途切れし雲間よりプラチナ色の新月のぞく
 雪の層幾層もある壁をなし宿命とふを村は刻めり

講師 阿部昌彦

全国大会等出場 激励金ののご案内

町では、文化芸術またはスポーツ分野において、優れた成績を修めて全国大会等に出場される方に対して、申請により激励金を交付しています。
 該当される方は町民会館へお問い合わせください。



12月と1月に交付された方を紹介いたします。（敬省略）

●国際大会 (12月)

平野 良樹(次第浜フェンシング)
 渡辺 朝陽(山 倉フェンシング)
 小林 慧蓮(野フェンシング)
 小林かなえ(山大夫フェンシング)

●全国大会 (12月)

曾根 一葉(蓮 潟フェンシング)
 小林 慧蓮(野フェンシング)
 小林かなえ(山大夫フェンシング)

●複数県プロック大会 (12月)

遠藤 乃愛(稲の平)ピアノ
 高口 愛由(蓮 潟)ピアノ
 安藤 わこ(山 倉)ピアノ
 安藤 妙恵(山 倉)ピアノ
 鈴木 統慈(山 倉)ピアノ
 (1月)
 小池 未央(稲の平)弓道
 横山 裕樹(藤 寄)弓道
 安達 行法(桃 山)弓道
 上村 敏(網代浜)サッカー監督
 佐久間達也(蓮 潟)ソフトテニス

3月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
3/1	木		⊗ピラティス（昼）、町民会館あそび場、ヨガ（夜）
2	金		⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
3	土		
4	日		町民親善バスケットボール大会
5	月	休館日	
6	火	夜間図書館（午後8時まで）	⊗エアロビクス、藤寄あそび場
7	水	移動図書館車（蓮小）	⊗太極拳、亀代あそび場
8	木	移動図書館車（山小）	⊗ピラティス（昼）、町民会館あそび場、ヨガ（夜）
9	金	移動図書館車（亀小）	⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
10	土	移動図書館車（藤寄、東山、亀塚児童館）、紙しばい会	
11	日		
12	月	休館日	
13	火	夜間図書館（午後8時まで）	⊗エアロビクス、藤寄あそび場
14	水		⊗太極拳、亀代あそび場
15	木		⊗ピラティス（昼）、町民会館あそび場、ヨガ（夜）
16	金		⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
17	土		
18	日		
19	月	休館日	
20	火	図書館休館日	
21	水		⊗太極拳、亀代あそび場
22	木		⊗ピラティス（昼）、町民会館あそび場、ヨガ（夜）
23	金		⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜）
24	土	移動図書館車（藤寄、東山、亀塚児童館）	⊗フリースポーツ
25	日	図書館建設委員会中間活動報告会及び広聴会	
26	月	休館日	
27	火	ぐるんぱの部屋（図書館） 夜間図書館（午後8時まで）	
28	水	はるやすみ おはなしの会（図書館）	
29	木		
30	金		
31	土		

※上記予定は変更する場合があります。詳しくは、町民会館(0254-27-2121)又はスポネットせいろう(0254-27-1515)へお問い合わせ下さい。
※⊗は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

編集の窓から

あの日からまもなく一年を迎える。2月11日の新聞紙面には死者15、848名、行方不明者3、305名、避難者341、411名。そして、放射能汚染、避難者生活、復興活動……。今も新聞各紙が東日本大震災関連のニュースを連日のように大きく採り上げている。震災で受けた傷の深さをあらためて痛感する。▼時折、町民会館に避難して来た南相馬市の被災者から便りが届く。そのほとんどが避難所生活に倦み、職員の気遣ったもの、思い出さずにお礼など。近況を伝える内容は少ない。どのような暮らしをしているのだろうか。少しでも笑顔が戻ったのだろうか。▼被災地では少しずつだが復興の姿が見えてきた。その多くは懸命に生きようとする被災者自らの復興への動きだ。9月に発足した野田内閣、あのときに国民に訴えた泥臭さはどこに行つたのだろうか。政治の動きで見限りは復興という議論は薄れてきているように感じる。▼3月11日が近づくにつれ、被災者の心の悲しみが蘇ることだろう。この悲しみが少しでも和らぐよう祈りたい。▼本紙の発行は2月24日だが、2月26日、東京マラソンに南相馬市長が初出場する。「震災から一年、支援をいただいた皆さんにお礼を込めて走りたいたい」と語っていた。市民の想いととも完走して、被災された方々に勇気と希望を与えてくれることを願ってやまない。

(高橋)

第二次答申を行う

1月24日聖籠町立図書館建設委員会は、新図書館の建設に町から諮問のあったPFI事業を導入することについて、調査検討を重ねた結果「PFI事業は図書館建設には馴染まない。直轄直営方式が望ましい」との答申を行いました。

これまで、委員会ではPFI事業の内容を検討したり、PFI事業を導入した各地の図書館にアンケートをお願いし、事業のメリット、デメリットについて調査を行ってきました。その結果、

- ① 利用者や委員会の意見を可能な限り反映させたい
- ② PFI事業は手続きが煩雑で時間がかかる
- ③ 事業の信憑性に疑問が残る
- ④ 図書館の本質に馴染まない

という点から、直轄直営方式の結論に至りました。

(答申内容は図書館のホームページでご覧になれます)

今後委員会では、新図書館の基本計画や、候補地が確定したことによる配置計画、各部屋の規模やレイアウトを検討して行き最終答申を行う予定です。



ワークショップによる意見集約作業

PFI事業とは？

民間企業の資金や技術・アイデアを活用し、事業にかかるコストの縮減と予算の平準化を図ることを目的の一つとしている。建設に関して細かな仕様を決めて発注するのではなく、ある程度、性能が満たされていれば良いという性能発注で、民間業者のアイデアが活かされる幅が広がる。設計は設計業者、建設は建設業者のように、分割発注するのではなく、設計・建設・維持管理・運営までを一括に発注する。契約期間は事業費にもよるが、15〜30年と長期にわたり、この期間内に町が民間に事業費を分割返済する。

図書館建設委員会中間活動報告会

お知らせ 及び広聴会の開催について

- 日時 平成24年3月25日(日)
午後2時～午後4時
- 場所 聖籠町町民会館「小ホール」

※大勢の皆様のご来場をお待ちしています。ただし会場の都合から、先着100名としております。ご了承ください。

S係長の「図書館日誌」

「読みたい本が見つからない」の巻

利用者 「すみません。昭和10年に直木賞を受賞した川口松太郎さんの作品を読みたいのですが」

S係長 「すこしお待ちください。探してみます」

図書館にはなく、困ってT主任に相談する

T主任 「大変お待たせしました。あいにくこちらにはなく、県立図書館に「ありますか」

「お時間をいただければ取り寄せることが出来ますが、どうしましょうか？」

利用者 「急ぎませんので、取り寄せていただけませんか？」

T主任 「はい。それでは届き次第連絡いたします」

読みたい本が見つかり、うれしそうに帰る利用者

S係長 「T主任！T主任！探している本がここにない場合、よその図書館から借りられるの？」

T主任 「そうよ。県内すべての図書館で貸し借りができるの。場合によっては県外の図書館にも協力してもいいのよ」

S係長 「それはすごいや。あらゆる手を使って犯人を探す刑事みただね」

T主任 「たこえ方が悪い！」

はるがきたよ、みんなあつまれ！ はるやすみ おはなしの会

おはなしや手あそびでたのしもう♪

1. とき 平成24年3月28日(水)
午前11:00～正午
2. ところ 聖籠町町民会館 和室
3. たいしょう 町内の幼児～小学校低学年
4. お申し込み・問い合わせ
平成24年3月21日(水)まで
定員25名(先着順)
図書館のカウンターもしくは電話にてお申込下さい。
(聖籠町立図書館) TEL 27-6166

